

第23回 ファミリースポーツフェスティバルは大賑わい



「スポーツの秋」たけなわの10月13日（体育の日）に、恒例のファミリースポーツフェスティバルが市スポーツセンターと市立大門中学校校庭にて開催された。このフェスティバルは、体育協会が主催し体育指導委員会や文化協会などが協力して毎年開催されているものだ。今年は天気に恵まれて、延べ3000人の家族連れなどが訪れた。この人数はこれまでで最多であった。

メイン会場のスポーツセンターでは、ソフトバレーボールやストラックアウト、クライミングウォール、アーチェリーなどの体験コーナーが設けられ、室内プールでは自由水泳もできた。お隣りの大門中学校校庭では、ミニ運動会が催された。こちらの人気種目はやはりパン食い競争だった(写真)。フェスティバルを盛り上げるため、軽食コーナーやフリーマーケットも開催された。

そのほかに、滝山公園と市役所前から黒目川と落合川の遊歩道など約6キロを歩く、ウォーキングも行われた。また、今年も全国大会に出場して大活躍の市立西中学校ハンドボール部のデモンストレーションも注目をあびた。

今後の体育協会の主な行事

★ 多摩・島しょ子ども体験塾 小中学生卓球教室

日時：11月29日(土) 10時から15時半まで

会場：スポーツセンター

北京オリンピックの日本代表女子監督が話されます。参加は締め切りましたが、当日は観覧できます。お問い合わせ先 体育協会事務局 電話470-2722